

リッキーマット

LickiMat® 使用方法

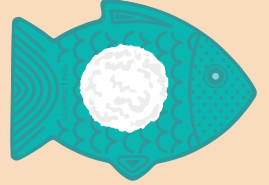
1

LickiMat と愛猫の大好きなフードやトリーツを準備しましょう。ペースト状のものがオススメです。



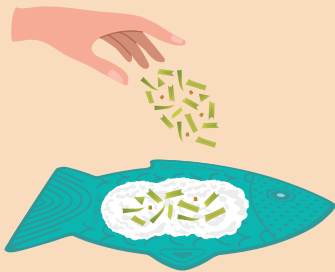
2

LickiMat の中心部分に、フードやトリーツを塗ります。



3

フードを塗った LickiMat を普通の食事場所に置きましょう。オプションで LickiMat の上や周りにキャットニップ(猫の好む香りのハーブ)やマタタビ等を追加しても OK !



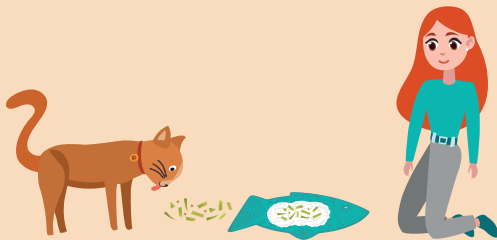
4

トリーツやキャットニップを使って LickiMat への導線を作るのも効果的です。



5

愛猫と一緒に座り、愛猫が導線のトリーツを食べたら褒めてあげましょう。



6

愛猫が LickiMat の匂いを嗅いだり、興味を示したりしたら褒めてあげましょう。もしも LickiMat を噛んでしまったら、一度使うのをやめて、普段の方法でフードをあげてください。LickiMat を使ったトレーニングは少し時間をおいてから再チャレンジしましょう。



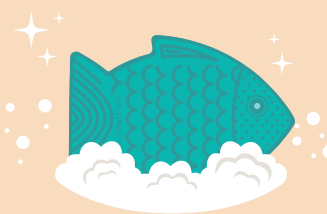
7

LickiMat で上手にフードやトリーツを食べられるようになったら、フードを塗る範囲を全体に広げていきましょう。



8

食べ終わったらきれいに手洗いして、LickiMat を清潔に保ちましょう。



LickiMat を上手に活用し、愛猫のストレスや不安を解消しましょう。多機能なえさ皿としても、少量のフードが長持ちするスローフィーダーとしても活躍します。愛猫のお食事タイムに楽しさと充実感を提供します！

【お手入れ方法】

■毎回使用前後は、ぬるま湯と中性洗剤で洗ってください。■熱湯やシンナー・漂白剤・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。

【警告】■小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますのでご注意ください。■3歳未満のお子様は使用しないでください。
【注意】■ご使用前に右記 QR コードを読み取り、使用上の注意を必ずご確認ください。■本製品はペット専用の食器です。その他の用途では使用しないでください。■本製品は子ども用のおもちゃではありません。■使用前に傷み具合を点検し、傷みが目立つ場合は使用しないでください。■ペットが噛むことを目的とした製品ではありません。噛んで遊ばせないでください。■本製品は噛み癖のある犬には適さない場合があります。不安な点やご不明な点は専門家へご相談ください。■犬種や体の大きさに合ったものをお選びください。■愛犬の性格、特性等をご理解の上で使用ください。■使用する目的をご理解の上で使用ください。目的以外のご使用による事故等に関しましては、一切の責任を負いません。予めご了承ください。

